## 4-4 對數函數及其圖形

## 一、對數函數

1. 定義

假設a > 0、 $a \ne 1$  且x > 0,則 $y = f(x) = \log_a x$ 稱為以 $\alpha$ 為底的對數函數。

2. 函數圖形的樣貌

1	1	`	~	>	1
(		)	a.	>	- 1

(2) 0 < a < 1

0	圖 -	41	1+	/sb/
≺ .	- 1급	Hノ /	すユ:	134

- (1)  $y = \log_a x$ 的圖形只分布在第\_\_\_、\_\_\_象限。
- (2) 圖形恆在y軸右方,且\_\_\_\_為漸近線。
- (3) 定義域:\_\_\_\_\_。 值域:\_\_\_\_。
- (4) 圖形必過點。
- (5) 當a>1時,為 函數;當0<a<1時,為 函數。
- (6) 圖形凹向 。
- (7) x軸上方任一條水平線與函數恰一個交點。
- (8) 陡峭度:

 $ext{ } ext{ } ex$ 

(9) 對稱關係

I. 
$$y = \log_a x$$
與 $y = \log_{\frac{1}{a}} x$ 對稱於\_\_\_\_\_。

II. 
$$y = a^x \oplus y = \log_a x$$
對稱於\_\_\_\_\_。

## 二、對數方程式

1. 何謂對數方程式

當方程式的未知數出現在對數的底數或真數時,稱為「對數方程式」。

- 2. 求解的要點
  - (1) 先將等號兩邊化成同底數,並用用對數律合併真數。
  - (2) a>0、 $a\neq 1$  且 $x_1$ 、 $x_2>0$ ,當 $\log_a x_1=\log_a x_2$ 時, $x_1=x_2$ 。
  - (3) 注意對數的先決條件。